

列車の安全運行のために ～ 列車の遅れを未然に防ぐためのお願い ～

弊社の最大の使命である「安全を最優先」に、日々の列車の安全運行に努めております。しかしながら、列車の運行に際しては天候や地域の交通事情、お客さまの乗車状況など様々な理由で列車の遅延や運転の取りやめが発生することがあります。

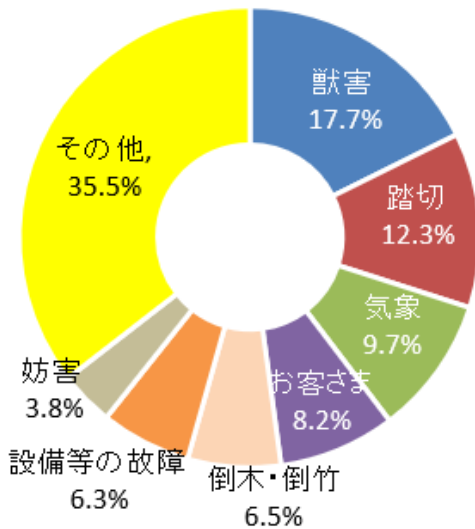
具体的には、鹿や猪などの動物との衝突、踏切内での立ち往生に伴う安全確認、大雨や強風時における運転見合わせや徐行運転、急病になられたお客さま対応などが挙げられます。

こうした一つひとつの事象が波及し、結果として広範囲な運行の乱れにより多くのお客さまにご迷惑をおかけることに繋がります。

弊社もハード・ソフト両面での対策に取り組んでおりますが、鉄道をご利用のお客さま、沿線にお住まいの皆さまのご理解とお力添えが何よりも必要不可欠です。

列車の安全運行への取り組みについて、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

【2025年度の列車の遅延事象】



	2023年度	2024年度	2025年度
獣害	478件	622件	488件
踏切	338件	331件	339件
気象	219件	280件	268件
お客さま	225件	247件	226件
倒木・倒竹	147件	186件	180件
設備等の故障	104件	155件	175件
妨害	101件	77件	105件
その他	842件	930件	980件
合計	2454件	2828件	2761件

(上表における各項目の計上基準)

- ・踏切での事象、獣害、倒木・倒竹、列車妨害については1分以上の遅延を計上
- ・上記以外の事象は10分以上の遅延又は運休が生じたものを計上

- ・獣害・・・鹿や猪等の動物との衝突による遅れ
- ・踏切・・・踏切での事故や立ち往生などの踏切でのトラブルによる遅れ
- ・気象・・・大雨や強風による徐行運転による遅れや運転見合わせ
- ・お客さま・・・急病のお客さま対応やお客さま同士のトラブルなどお客さま対応による遅れ
- ・倒木倒竹・・・倒木や倒竹が線路を支障したり車両と接触したりすることによる遅れ
- ・妨害・・・置石やいたずらでの踏切支障報知装置使用等による遅れ
- ・故障・・・車両や線路、信号など鉄道設備の不具合による遅れ
- ・その他・・・走行中の異常音感知や車輪の空転、枕木の消火など上記以外の事象による遅れ

【弊社が実施している列車の安全運行の対策】

- ・倒木・倒竹対策：斜面工事



(斜面工事前)

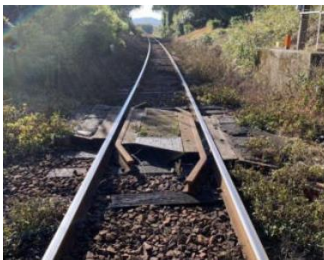


(斜面工事後)

- ・獣害対策：鹿侵入防止柵



- ・踏切安全対策：第4種踏切の廃止



(廃止前)



(廃止後)

- ・踏切安全対策：踏切塗装



【異常を発見したときの対応のお願い】

線路内への立ち入りや、踏切内での立ち往生、架線への飛来物など、列車の運行に危険を及ぼす恐れのある異常を発見した際は、駅や列車内のSOSボタン又は踏切の非常ボタンを押すか、係員へお知らせ下さい。列車内のSOSボタンを押すと列車が停止し、乗務員が確認に伺います。

- ・踏切支障報知装置



非常押ボタン

- ・ホームのSOSボタン



【多発する鉄道人身障害事故について】

近年、ホームや踏切において列車と人が接触する重大な事故が増加傾向にあり、弊社では厚生労働省が展開する啓蒙ポスターの掲出による相談窓口の周知などの取り組みを行っております。



出典：厚生労働省